

Sustainable Report No.165

# 冷凍昆虫食の開発で 食料不足を解決へ

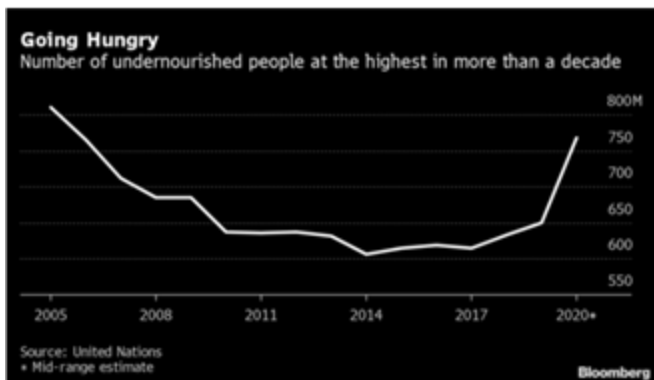


サステナブルレポートとは、サステナビリティを指標に社会課題や環境課題からテーマを選定し、それらの背景・ソリューション事例・将来への展望などを考察する独自の調査報告書です。  
小川電機グループは、全従業員ひとりひとりが本レポートを作成・発信する取組みを行っています。

## ■ 課題の現状／経緯／影響

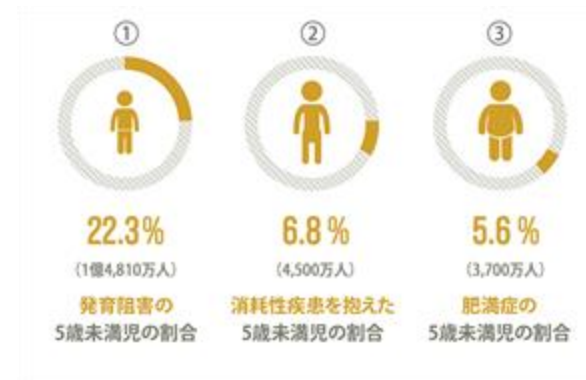
- 2023年時点で、全世界では7億3500万人、**全人口の9.2%が飢餓状態**にある。
- 農業が主産業の地域に暮らす人々は、**災害の影響で食材が育たず不足してしまう**ことで十分な収穫高を確保できない。
- 飢餓により、**栄養不良を引き起こし**免疫力を低下させ、感染症などの病気のリスクを高める。

## ■ 飢餓人口の推移



出典：東洋経済オンライン

## ■ いろいろなかたちの栄養不良



出典：ユニセフ

▶ NEXT : ニチレイとTAKEOによる冷凍の昆虫食の開発

## ■ 実行者／解決方法／残る課題

- 加工食品事業企業であるニチレイと昆虫食品の開発企業であるTAKEOは、2022年7月15日付にて資本提携した。
- 2023年5月から「MEGAドン・キホーテUNY大覚寺店」（静岡県焼津市）にて、**冷凍昆虫の試験販売を開始**している。
- 虫のままの見た目とプチとした食感が苦手な人が多く、賛否両論分かれてしまう。

## ■ 冷凍昆虫食



出典：TAKEO株式会社

## ■ 販売の様子



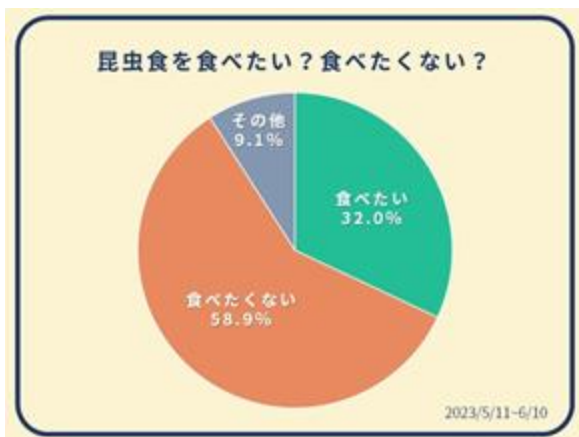
出典：TAKEO株式会社

▶ NEXT : 調理した冷凍食品を開発していく

## ■ 弊害の原因／理想／企業施策

- **調理に手間がかかる**ため、虫のままの商品提供になってしまう。
- 昆虫食と**気づかずに食べられ**、美味しくてどこでも買える状態が理想である。
- つぶしたり手間のかからない方法で、加工した**昆虫食を使用して調理した冷凍食品を開発**していく。

## ■ 昆虫食を食べたいか？



出典：日本科学未来館

## ■ 聞かれた声

- 今まで鑑賞用だったりした昆虫が食になるなど新しい価値がつかのとはとても面白い、自分は食べたい
- 進んで食べたくはないけど、食べられるかと聞かれたら食べられる。だけどそのままは無理。粉末にする技術などを向上してほしい
- 昆虫食よりも、産業に追い込まれている酪農を補助するとか、排他的経済水域の警備強化で漁業を守るなどで、タンパク源を確保するほうがいい
- 小さい頃から食べていたら抵抗はなかったと思うが、そもそも見た目的にも虫が苦手だし、不潔なイメージがある。虫だといわずに、かつ完全に人工飼育されたものなら食べられるかもしれない。あとは、大筋羅などでどうしても他にも食べられるものがなくなったら食べられるかも？

出典：日本科学未来館

本レポートをご覧いただき、ありがとうございました

## ■ 参照・引用資料

- 東洋経済オンライン, 「世界で飢餓人口が急増、2005年以来の高水準に」, 2021年07月14日 (<https://toyokeizai.net/articles/-/440701?display=b>)
- ユニセフ, 「世界にあるこんな問題」, 2024年5月24日参照 (<https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/17goals/2-hunger/>)
- TAKEO株式会社, 「昆虫食のTAKEO、国産 冷凍昆虫シリーズの販売を開始」, 2023年06月04日  
(<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000037.000058584.html>)
- 日本科学未来館, 「速報！ 昆虫食を食べたい32.0%、食べたくない58.9% 未来館のアンケート中間集計」, 2023年06月21日  
(<https://blog.miraikan.jst.go.jp/articles/20230621320589.html>)

## ■ サステナブルレポートに関するお問い合わせ先



### 小川電機株式会社

〒545-0021 大阪府大阪市阿倍野区阪南町2丁目2番4号

tel:06-6621-0031(代)

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失 利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的所有権は小川電機株式会社に帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。